

別紙 2. 機器等の仕様

各機器の仕様は、次のとおりとし同等以上の性能を有すること。

(1) ファイアウォール 2 台

項	機能	仕様
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチ ラックマウント型 (1U 以内) とすること またはトレイ等を利用してラックに搭載すること
2	メモリ	8GB 以上搭載すること
3	ハードディスク	320GB 以上を 1 個以上搭載すること
4	ネットワーク	1000BASE-T または、1000Base-TX 対応であること
5	USB インタフェース	USB2.0 準拠の外付け DVD ドライブを接続し、動作確認できること
6	ファイアウォール・スループット	4Gbps 以上であること
7	VPN スループット	1.7Gbps 以上であること
8	IPS スループット	1.1Gbps 以上であること
9	同時接続数	320 万以上であること
10	接続数/秒	4 万以上であること
11	VLAN	1,024 以上であること。
12	ソフトウェア	Check Point R80.10 以上を搭載すること 既設ファイアウォールのログと互換性があること
13	機能	VPN 機能を有すること 既設ネットワーク及び都道府県サーバセグメント間の双方向の通信それぞれについてパケットフィルタリングを設定できること 既設ネットワークに対して N 対 N の静的 NAT を設定できること アプリケーションレベルで通信制御できること ファイアウォールの操作者に対しては、ユーザ認証等によりアクセス制御できること 特定の管理端末 (ファイアウォール管理 PC) のみアクセス可能に設定できること ファイアウォールログを収集できること 設定データのバックアップを取得できること DMZ 対応していること 2 台で冗長構成 (ClusterXL または VRRP) が実現できること
14	その他	外付け DVD ドライブ (USB2.0 準拠) を添付すること 構成を実装する上で、必要となるアダプタ類/ケーブル類/電源コード等をすべて含むこと 無停電原装置と連動し制御するソフトウェア及び接続ケーブルを付属すること

(2) システム管理端末 1 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	ノート型とすること
2	CPU	Xeon プロセッサ 2.70GHz×1 以上

		または上記プロセッサと同等以上の性能を有する互換プロセッサ×1 以上
3	メモリ	4GB 以上搭載すること
4	ローカルディスク	実効容量 (RAID-1 構成後) 100GB×2 以上
5	外部記憶装置	以下の機器を本体またはラックに内蔵すること DVD-RAM×1 テープを使用したバックアップ運用を実施する場合は、バックアップ媒体に適合するバックアップ装置を導入すること
6	シリアルインタフェース	シリアルインタフェースを 1 つ以上搭載すること (USB シリアル変換ケーブルでも可とする)
7	USB インタフェース	USB2.0 以上のインタフェースを 2 つ以上搭載すること
8	ネットワーク	1000BASE-T または、1000Base-TX 対応であること
9	ディスプレイ	1280×1024 ドットの表示が可能なこと High Color (65,536 色) 以上の表示が可能なこと
10	キーボード	OADG 準拠日本語 109 キーボード
11	マウス	スクロール機能付 USB マウスであること
12	その他	Microsoft Windows11 Pro 64 ビットバージョンの動作保障がされていること システム稼動に必要なケーブル等を含むこと
ソフトウェア要件		
1	オペレーションシステム	Microsoft Windows11 Pro 64 ビットバージョン
2	ファイアウォール管理	ファイアウォールを管理するソフトウェアを搭載すること
3	バックアップソフト	イメージバックアップを取れるソフトを含むこと

(3) 業務端末 18 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	ノート型とすること
2	CPU	1GHz 以上で 2 コア以上の Intel/AMD 製 CPU (64 ビット)
3	メモリ	8GB 以上搭載すること
4	ローカルディスク	220.0GB 以上 (パーティション別 C ドライブ : 140G 以上 D ドライブ : 80G 以上)
5	外部記憶装置	搭載する外部記憶装置は以下のとおり ・DVD マルチドライブ×1 ・データ出力可能な任意の外部記憶装置×1 (注 3) 推奨 : 機器を本体に内蔵すること
7	USB インタフェース	USB2.0 準拠の照合情報読取装置を接続し、動作確認できること USB2.0 以上のインタフェースを 4 つ以上搭載すること
8	ネットワーク	1000BASE-T または、100BASE-TX 対応であること
9	ディスプレイ	対角サイズ 9 インチ以上で 8 ビット カラーの高解像度 (720p) ディスプレイ
10	キーボード	OADG 準拠日本語 109 キーボード
11	マウス	PS/2 マウスまたは USB マウスであること
12	照合情報読取装置	(13)照合情報読取装置を稼働させること
13	住民基本台帳カード／個人番号カード用 IC カードリー	(14)住民基本台帳 IC カードリーダ／ライタ (オープン型)を稼働させること

	ダ／ライタ	
14	その他	<p>Microsoft Windows10 Pro 64 ビットバージョンの動作保障がされていること</p> <p>構成を実装する上で、必要となるアダプタ類／ケーブル類／電源コード等をすべて含むこと</p> <p>機器に関するマニュアル（日本語版）一式</p> <p>PC/AT 互換機であること</p> <p>セキュリティワイヤーを添付すること</p> <p>ディスプレイサイズに合ったのぞき見防止フィルターを添付すること</p>
ソフトウェア要件		
1	オペレーションシステム	Microsoft Windows11 Pro 64 ビットバージョン
2	照合情報読取装置制御	<p>照合情報読取装置の制御が可能なこと</p> <p>地方公共団体情報システム機構の指定製品を調達すること</p> <p>装置が[住基ネット用操作者認証装置 (V3) (ガイド有り) [FAT13FLJL1]]の場合は[AuthConductor 生体認証ミドルウェア V 3 1 インストール (A28792SM)]を調達すること。</p> <p>※ [AuthConductor 生体認証ミドルウェア V 3 メディアパック (A287C2SL) ソフトウェアインストール用媒体]を必要な枚数に応じて調達すること。</p>
3	IC カード制御	IC カード及び IC カードリーダ／ライタの制御が可能なこと
4	遠隔操作ソフト	<p>パレットコントロールを含むこと</p> <p>稼動に必要なライセンスを含むこと</p>
5	バックアップソフト	イメージバックアップを取れるソフトを含むこと
6	その他	<p>すべてのソフトウェアが OS 上で問題なく動作すること</p> <p>本仕様を実現するために必要なソフトウェアをすべて含むこと（各種インタフェースボードを制御するドライバソフトウェアなど）</p> <p>地方公共団体情報システム機構から配付されるソフトウェアと連携し、問題なく動作すること</p>

(4) ネットワークプリンタ A 18 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	出力用紙サイズ	A4 片面に対応していること
2	解像度	600dpi 以上 モノクロ
3	最大印字速度	A4 片面 28 枚／分以上であること
4	用紙カセット	1 以上とすること
5	ページ縮小機能	「A3→A4」の縮小が可能であること
6	その他	<p>・LAN 接続インタフェースを装備していること</p> <p>・プリンタドライバが Windows Server 2022 に対応していること</p>

(5) 無停電電源装置 A（ファイアウォール用） 2 台

項	機能	仕様
1	形状	<p>EIA 基準準拠 19 インチ ラックマウント型（1 台あたり 2U 以内）とすること</p> <p>またはトレイ等を利用してラックに搭載すること</p>
2	性能	<p>常時インバータ方式であること。</p> <p>停電時に導入装置を安全にシャットダウンできること。</p> <p>復電後に自動で再起動できること。</p>

		電源制御用ソフトウェアと連携しスケジュール運転／自動電源制御が可能であること。
3	その他	無停電電源装置(1000VA) (ラックマウント用) ネットワーク接続ポートを装備していること。 ファイアウォールと連動し、接続動作において動作実績があること。 契約期間中のバッテリー交換を含むこと。

(6) ラック関連機器 適数

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチラック 37U とすること ラックに施錠ができること
2	重量および設置	各機器を搭載し、付帯する部材を含んだ状態で床荷重 300 k g /㎡を超えないこと 架台を構造物と直接固定する耐震設置とし、絶縁等の必要な処理を実施すること
3	棚板	ラックに搭載するために必要な棚板を準備すること
4	コンソール	17 インチ液晶ディスプレイ及びキーボード・マウスをラックに搭載すること 代表端末と監視サーバで共用するため、サーバスイッチユニットを搭載すること ディスプレイは 1280×1024 ドット以上の表示、High Color (65, 536 色) 以上の表示が可能なこと キーボードは日本語キーボードとすること 接続に必要なケーブル類を含むこと

(7) 代表端末（サーバ） 1 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチ ラックマウント型とすること
2	CPU	Xeon プロセッサ (2.00GHz 以上かつ 1CPU 当たりのコア数が 2 以上のもの) ×1、または、 上記プロセッサと同等以上の性能を有する互換プロセッサ (1CPU 当たりのコア数が 2 以上のもの) ×1 (CPU は 64 ビットバージョン (x64 対応、またはこれに相当するアーキテクチャ) の製品を調達すること。)
3	メモリ	4GB 以上搭載すること
4	ローカルディスク	実効容量 200GB 以上を 2 個搭載すること
5	RAID 構成	4 に示すローカルディスクで RAID 構成とすること
6	外部記憶装置	搭載する外部記憶装置は以下のとおり ・ DVD-RAM×1 (機器を本体に内蔵すること) ・ バックアップ装置 (ハードディスク、LTO、RDX 装置など) ×1
7	ネットワーク	1000BASE-T または、1000BASE-TX 対応であること ・ 都道府県庁内のネットワーク用 : 1 口
8	USB インタフェース	照合情報読取装置 ×1 を接続できること (インタフェースは USB2.0 準拠)
9	ディスプレイ	・ 1280×1024 ドットの表示が可能なこと ・ High Color (65, 536 色) 以上の表示が可能なこと

10	キーボード	日本語キーボード 推奨：OADG 準拠日本語 109 キーボード
11	マウス	PS/2 マウスまたは USB マウスであること
12	照合情報読取装置	(13)照合情報読取装置を移動させること
13	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・構成を実装する上で必要となるアダプタ類／ケーブル類／電源コード等をすべて含むこと ・ディスプレイ／キーボード等を設置する卓および椅子を調達すること ・PC/AT 互換機であること
ソフトウェア要件		
1	オペレーションシステム	Microsoft Windows Server 2022 Standard Edition 代表端末にアクセスする接続デバイス数分（合計 18）のクライアントアクセスライセンスを調達すること（購入するクライアントアクセスライセンスの種類によって、必要となるライセンスの数が異なるため、事前に必要となるライセンスの数を確認すること）
2	照合情報読取装置制御	照合情報読取装置の制御が可能なこと 以下の機構の指定製品を調達すること（製品名は現在仮称） <ul style="list-style-type: none"> ・富士通(株)製 生体認証ミドルウェア[A28792SM] ・生体認証ミドルウェア 基本ソフトウェア ライセンス（V3）
3	バックアップソフト	必要な場合は導入すること バックアップ装置と連携しバックアップが可能なこと
4	無停電電源制御ソフト	無停電電源装置と連携して電源制御／スケジュール運転が可能なこと
5	その他	<p>すべてのソフトウェアが OS 上で問題なく動作すること</p> <p>本仕様を実現するために必要なソフトウェアをすべて含むこと（各種インタフェースボードを制御するドライバソフトウェアなど）</p> <p>地方公共団体情報システム機構から配付されるソフトウェアと連携し、問題なく動作すること</p>

（８）監視サーバ 1 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチ ラックマウント型とすること
2	CPU	Xeon プロセッサ 2.70GHz×1 以上 または上記プロセッサと同等以上の性能を有する互換プロセッサ×1 以上
3	メモリ	8GB 以上搭載すること
4	ローカルディスク	実効容量 300GB 以上を 2 個搭載すること（C ドライブ：300GB D ドライブ：300GB）
5	RAID 構成	4 に示すローカルディスクで RAID1 を構成すること
6	外部記憶装置	<p>以下の機器を本体またはラックに内蔵すること</p> <p>DVD-RAM×1</p> <p>テープを使用したバックアップ運用を実施する場合は、バックアップ媒体に適合するバックアップ装置を導入すること</p>
7	ネットワーク	1000BASE-T または、1000Base-TX 対応であること
8	USB インタフェース	USB2.0 以上のインタフェースを 2 つ以上搭載すること

9	ディスプレイ キーボード・マウス	(6) ラック関連機器の仕様に示すコンソールが使用できること
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> 構成を実装する上で、必要となるアダプタ類／ケーブル類／電源コード等をすべて含むこと 機器についてはすべて耐震を行うこと PC/AT 互換機であること
ソフトウェア要件		
1	オペレーションシステム	Microsoft Windows Server 2016Standard Edition ※二重化構成とする場合、クラスタリングアプリケーションに対応した OS を導入すること
2	監視ソフト	ネットワーク監視機能を有すること 推奨 NEC 製 WebSAM NetvisorPro V 9.5 システム監視ソフトを導入すること 推奨 NEC 製 WebSAM SystemManager G 14 Manager サーバ監視マネージャー機能と通信可能なエージェントが動作すること 推奨 NEC 製 WebSAM SystemManager Agent for Windows/Linux(1) ネットワークを SNMP 監視し、代表端末障害発生時にメール通報できるソフトを含むこと
3	ウイルス対策ソフト	ウイルス対策ソフトを導入すること
4	バックアップソフト	イメージバックアップを取れるソフトを含むこと 推奨 アクロニス・ジャパン社 Acronis Backup Standard Workstation
5	無停電電源制御ソフト	無停電電源装置と連携し、自動電源制御が可能なソフトを含むこと
6	その他	すべてのソフトウェアが OS 上で問題なく動作すること 本仕様を実現するために必要なソフトウェアをすべて含むこと（各種インタフェースボードを制御するドライバソフトウェアなど）

(9) 集約ネットワーク接続用ルータ 2 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチラックに取り付けできること
2	ネットワーク	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 対応 接続予定機器を収納可能なポート数を有すること 必要なポート数は以下のとおり <ul style="list-style-type: none"> 回線終端装置用：1 口 集約ネットワーク接続用ハブ用：1 口 コンソール用：1 口 不要なポートを閉塞する機能を有すること
3	供給電源	AC100V (50/60Hz)
4	冗長化プロトコル	VRRP（または HSRP）を利用し、仮想 IP（VIP）を設定することができること BGP-4、OSPF や IP SLA 等を用いてトラフィックのモニタリングや Hello パケット等で WAN 側の障害の検知をする機能を有すること
5	ルーティング	IP アドレスをベースにフィルタリングを行うことができること
6	帯域制御	QoS や Shaping 等を用いて IP アドレスやポート番号によって帯域制御することができること。なお、QoS は 4 段階の設定ができること（クラス 1～4）

7	アドレス変換	県庁内のネットワークに対して静的 NAT を設定できること
8	その他	SNMPv2、TRAP の機能を有すること SSH を利用して機器にアクセスすることができること 操作者に対しては、ユーザ認証等によりアクセス制限できること IPsec 等を用いて暗号化通信ができること

※ 推奨機器：ISR4221

※ 2 台にてアクティブ-スタンバイ構成とすること

(10) 集約ネットワーク接続用ハブ 2 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチラックに取り付けできること
2	ネットワーク	1000BASE-T または、100BASE-TX 対応 接続予定機器を収納可能なポート数を有すること 必要なポート数は以下のとおり ・集約ネットワーク接続用ルータ用：1 口 ・都道府県庁内のネットワーク用：1 口 ・コンソール用：1 口 ・二重化構成の場合には集約ネットワーク接続用ハブの相互接続用：2 口 不要なポートを閉塞する機能を有すること
3	供給電源	AC100V (50/60Hz)
4	VLAN 機能	VLAN を 2 種類以上設定する機能を有すること
5	その他	SNMPv2、TRAP の機能を有すること SSH を利用して機器へアクセスすることができること 操作者に対しては、ユーザ認証等によりアクセス制限できること 集約ネットワーク接続用ルータ（現用）と集約ネットワーク接続用ルータ（予備）間のブロードキャストの通信ができること スパンニングツリー機能を有すること

※ 推奨機器：Catalyst2960CX-8TC-L

※ 2 台にて二重化構成とすること

(11) レイヤー 2 スイッチ 5 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチラックに取り付けできること
2	ネットワーク	1000BASE-T または、1000Base-TX 対応であること 8 ポート以上 不要なポートを閉塞する機能を有すること
3	その他	スイッチングハブとすること インテリジェント型であること スパンニングツリー機能を有すること

		VLAN 対応可能なこと
		SNMP エージェント機能を有すること

(12) 無停電電源装置 B 3 台

項	機能	仕様
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチ ラックマウント型とすること
2	性能	瞬電および 3 分以上の停電時に代表端末（サーバ）を安全にシャットダウンさせることが可能な容量を確保すること
3	その他	代表端末（サーバ）、ネットワーク監視サーバ、ネットワーク機器等と接続し、電源管理ソフトによる自動電源制御が実施できること 契約期間中のバッテリー交換を含むこと

(13) 照合情報読取装置 20 台

※代表端末（サーバ）用及び業務端末用は、地方公共団体情報システム機構の指定製品（富士通株式会社製・住基ネット用操作者認証装置（ガイド有）[FAT13FLJL1]）とすること。

(14) 住民基本台帳カード用 IC カードリーダー／ライター（オープン型） 1 台

項	機能	仕様
1	カード搬送方式	手動搬入/手動搬出方式
2	適合カード	IOS/IEC14443 準拠 IC カード（タイプ B）
3	インタフェース	上位装置に接続するインタフェースとして USB1.1 以上に準拠し、IC カードリーダー／ライターと通信するためのドライバソフトウェアのインタフェースとして PC/SC に準拠していること
4	供給電源	USB インタフェースを通じた上位装置からの電源供給
5	動作温度	5～35℃
6	動作湿度	湿度 35～85%（結露がないこと）
7	伝送プロトコル	上位装置と IC カードリーダー／ライターの間の伝送プロトコルについては規定しない。 IC カードリーダー／ライターと IC カードの間の伝送プロトコルは、IOS/IEC14443-4 に記載されている伝送プロトコルに準拠すること
8	電界強度	IC カードリーダー／ライターから放射される電磁波の電界強度は、電波法施工規則にて規定された、誘導式読み書き通信設備のうち、設置に際し総務大臣の許可を要しないものであること
9	互換性	地方公共団体情報システム機構による動作確認を受けていること
10	その他	動作に必要な機器／ケーブル／制御ソフト等をすべて含むこと

(15) テンキーパッド 1 台

項	機能	仕様
1	インタフェース	USB1.1 以上に準拠していること
2	供給電源	USB インタフェースを通じた上位装置からの電源供給
3	その他	0～9 の数字が入力できること テンキーパッドの操作者と業務端末間の距離を考慮し、十分なケーブル長を有すること

(16) ネットワークプリンタ B 1 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	出力用紙サイズ	A4 片面に対応していること
2	解像度	600dpi 以上 モノクロ
3	最大印字速度	A4 片面 28 枚／分以上であること
4	用紙カセット	1 以上とすること
5	ページ縮小機能	「A3→A4」の縮小が可能であること
6	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・LAN 接続インタフェースを装備していること ・プリンタドライバが Windows Server 2022 に対応していること

(17) 業務ログ解析ツール 1 式

項	機能	仕様
ソフトウェア要件		
1	機能	<p>住基ネット業務アプリケーションから出力される「検索用業務アクセスログ」「業務操作ログ」「一括提供結果ファイル」をシステム管理者が簡単な操作で取得できるツールを提供すること</p> <p>【コード変換】</p> <p>代表端末（サーバ）に転送したアクセスログファイルを UTF8 コード形式から SHIFT-JIS コード形式に変換できること</p> <p>【ログ保存】</p> <p>代表端末のディスク上に上記変換を行ったファイル（SHIFT-JIS コード形式）を保存できること</p> <p>上記ファイルを外部記憶装置及び特定の端末に保存できること</p> <p>代表端末に保存された不要ログを削除できること</p> <p>【ログ検索】</p> <p>特定の業務端末から上記ログ等の検索が実施できること</p>
2	その他	<p>機能実現に必要なソフトウェアをすべて含めること</p> <p>上記ログ等の仕様については、地方公共団体情報システム機構が示す外部インタフェースの仕様に準拠し、動作確認されたものであること</p> <p>ログ取得からログ（検索用）作成までの一連の操作を極力自動化すること</p> <p>ログ集計により、業務端末に接続された操作者情報毎の検索件数及び住基ネット利用所属毎の検索件数を表示し一覧表として印刷できること</p>

以上